

河川愛護月間関連行事のお知らせ

東京の川を考えるシンポジウム2022

～未来へつなごう 東京の川～

7月は河川愛護月間です。

東京都では、身近な東京の川について、知識を深めていただくため、
下記のとおりシンポジウムを開催します。ぜひご参加下さい。

【テーマ】 気候変動が河川にもたらす影響

開催日時 7月28日(木) 13:30～16:30 ※当日の進行状況により、終了時刻は変動する可能性があります。

場所 都民ホール(都議会議事堂1階) 新宿区西新宿2丁目8番1号

募集人数 会場80名・オンライン300名程度

主催者挨拶
(ビデオメッセージ)

東京都知事

こいけ ゆりこ
小池 百合子



【講演1】

おき たい かん
沖 大幹 氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)



総長特別参与、気候変動に関する政府間パネル第6次評価報告書査読編集者

『気候変動が河川に及ぼす影響』

石炭や天然ガス、石油といった化石燃料の使用に伴う二酸化炭素の放出や、食料生産に伴うメタンの発生、森林伐採といった人間活動によって地球温暖化が進行し、海面上昇や風水害の深刻化や頻度の増大が近年目立ってきました。少なくとも今後しばらくは進行してしまう気候変動によって、河川や私たちの暮らしはどのような影響を受け、どう対処すれば良いのでしょうか。最新の科学研究の成果を皆さんと共有したいと思います。

【講演2】

い だ ひろこ
井田 寛子 氏 (気象予報士・キャスター)



WWFジャパン顧問、NPO気象キャスターネットワーク理事長、NHK、TBS等で気象情報担当

『近年の気象災害と気候変動』

毎年どこかで甚大な被害をもたらす気象災害。背景には気候変動があります。河川への影響や気象情報の見方、防災の注意点、今後気候変動によってどんな天気をもたらされるのか。気象予報士の目線からお伝えします。

【情報提供】 東京都の取組紹介

東京都の気候変動への取り組み状況についてご紹介します。

東京の川を考えるシンポジウム2022



応募方法

往復はがきに必要な事項を記入し、
下記の宛先までご応募下さい。
インターネットでもご応募いただけます。



参加費は無料です。

- 【必要事項】 ● 参加者全員の氏名、年齢（ふりがなも記載してください。1応募につき5名様まで）
● 代表者の住所 ● 電話番号 ● メールアドレス（お持ちの方）
● 参加方法（会場またはオンライン）

【あて先】 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都建設局 河川部計画課 環境計画担当

【締切日】 **7月1日（金）**（当日消印・受信有効）

以下のアドレスより、内容及びインターネットからの応募方法をご覧ください。

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/suishin/kawajouhou/shinpo/youkou.html>

募集人数を超える場合は抽選（抽選の有無に関わらず、結果は応募締切より10日前後でお知らせ予定）

託児保育サービス

シンポジウム当日（13:00から終了まで）、
生後6カ月以上の未就学児の
お子様をお預かりできます。
ご希望の方は、ご応募いただく際に
託児保育サービス利用希望の旨と、
お子様の人数を記載してください。
ただし、受入人数に限りがあるため、
お預かりできない場合があります。
詳細は上記HPよりご確認ください。

【注意事項】

- 会場へのお車でのご来場はご遠慮ください。
- 当日は感染予防のため、マスクの着用をお願いいたします。
- 会場内での飲食はご遠慮ください。
- 今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、開催方法を変更する場合がございますので、ご了承ください。

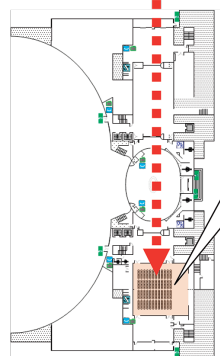
【個人情報等の取扱】

応募者の個人情報は、該当行事のご案内以外には
使用しないものとし、その保護に万全を期してまいります。

【問い合わせ先】

建設局 河川部計画課 環境計画担当
電話 03-5320-5425

都民ホール案内図



都議会議事堂 1 階
「都民ホール」

【最寄り駅】

JR「新宿駅」
（西口から徒歩約10分）
都営地下鉄大江戸線
「都庁前駅」
（A3出口から徒歩約1分）